

基本目標 2 安心・快適な生活環境づくりを衛生的観点から推進すること

施策目標 1 食品の安全性を確保すること

1-I 食中毒等食品による衛生上の危害の発生を減らし、食品の安全性の確保を図ること

<実績目標>

・食中毒発生を減少させること

【評価指標：食中毒統計を基礎に施策に対応した健康危害発生数】

・HACCPによる衛生管理を普及すること

【評価指標：業種毎のHACCP承認取得率】

・食品等の違反率を減少させること

【評価指標：施策を講じた食品の不良率】

・全頭検査などBSE対策を含め、とちく場における安全対策を図ること

【評価指標：全頭検査の実施状況】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	
実績	実績	実績	実績	実績	
13	14	15	16	17	
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					

1-II 国民の健康を守るため、輸入食品の安全性の確保を図ること

<実績目標>

・輸入食品の違反を減少させること

【評価指標：輸入食品等事前確認制度登録品目数を平成15年度までに200品目に増加させること】

・輸入食品監視支援システム利用率を平成15年度までに90%にすること

【評価指標：輸入食品監視支援システム利用率】

・遺伝子組換え食品の安全性確保のため、平成15年度までに国際的基準を策定すること

【評価指標：国際的基準策定の進捗状況】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	・H17以降に実施する評価については、平成16年度までの評価の結果等を踏まえ、別途検討する。
実績	実績	実績	-	-	
13	14	-15			
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					

1-III 食品添加物の規格基準の整備及び1日摂取量調査等の実施により、食品添加物の安全性の確保を図ること

<実績目標>

- ・食品添加物中既存添加物の規格数を平成16年度までに総数100まで増加させること

【評価指標：既存添加物の規格数】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	・目標及びH18以降の評価の予定については、H17に行う実績評価の結果を踏まえた上で見直すものとする。
実績	モニ	モニ	実績	-	
13	14	15	-16		
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					
・食品添加物の規格については、食品添加物の公定書の改訂とともに5年に一度見直すことが通例であり、次期見直しはH16が目処となる。					

1-IV 残留農薬の実態の把握及び残留農薬基準の整備により、食品の安全性の確保を図ること

<実績目標>

- ・残留基準設定農薬数を年間10農薬ずつ増やすこと

【評価指標：残留基準設定農薬数】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	
実績	実績	実績	実績	実績	
13	14	15	16	17	
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					

1-V 保健機能食品制度の適切な運用を図ること

<実績目標>

・保健機能食品制度の適切な運用を図るため、制度の普及啓発に努めるとともに、必要に応じ、基準の見直しを行うこと

【評価指標：保健機能食品数、不適正事例数】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	
実績	実績	モニ	実績	モニ	
13	13-14	15	15-16	17	
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					
・保健機能食品については、隔年に見直すこととなっている。					

施策目標2 麻薬・覚せい剤等の乱用を防止すること

2-I 国民、特に青少年に対し、薬物乱用の危険性を啓発し、薬物乱用を未然に防止すること

<実績目標>

・薬物乱用防止キャラバンカー、マス・メディア等を活用し、啓発を行うこと

【評価指標：薬物乱用経験者数・啓発資料の配布実績、薬物乱用防止キャラバンカーの稼働実績、学校における薬物乱用防止教育への協力実績】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	
実績	実績	実績	実績	実績	
13	14	15	16	17	
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					

2-II 国内及び水際において、薬物事犯に対する取締りを徹底すること

<実績目標>

・国内の関係機関と協力し、不正な麻薬、覚せい剤等を押収すること

【評価指標：薬物事犯の検挙件数、人数、押収量、薬物乱用経験者数】

・薬物密造国等の取締当局と情報を交換すること

【評価指標：薬物事犯の検挙件数、人数、押収量、薬物乱用経験者数】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	
実績	実績	実績	実績	実績	
13	14	15	16	17	
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					

2-III 薬物依存・中毒者の治療と社会復帰を支援し、再乱用を防止すること

<実績目標>

- ・薬物依存・中毒者に対し相談・指導を行うこと

【評価指標：薬物事犯の再犯率】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	
実績	実績	実績	実績	実績	
13	14	15	16	17	
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					

2-IV 脱法ドラッグの不正使用を防止すること

<実績目標>

- ・インターネット監視等を徹底すること

【評価指標：警告件数】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	
実績	実績	実績	実績	実績	
13	14	15	16	17	
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					

施策目標3 安全で質が高く災害に強い水道を整備すること

3-I 安全で質が高い水道の確保を図ること

<実績目標>

- ・高度浄水処理の導入等によって被害人口を減らすこと

【評価指標：高度浄水処理水の推計利用人口】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	
実績 12	実績 13	実績 14	実績 15	実績 16	
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					<ul style="list-style-type: none"> ・評価指標の測定結果の把握が当該年度の翌々年度となる。 ・H14の実績評価については、上記理由からH12の実績について実施する。

3-Ⅱ 災害に強い水道の整備など水道水の安定供給を図ること

<実績目標>

- ・水道事業の広域化を図ること

【評価指標：広域水道受水人口】

- ・災害対応力を強化すること

【評価指標：管種別布設延長割合】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	
実績 12	実績 13	実績 14	実績 15	実績 16	
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					<ul style="list-style-type: none"> ・評価指標の測定結果の把握が当該年度の翌々年度となる。 ・H14の実績評価については、上記理由からH12の実績について実施する。

3-Ⅲ 未普及地域における水道水の整備を図ること

<実績目標>

- ・水道未普及地域を解消すること

【評価指標：水道未普及人口】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	
実績 12	実績 13	実績 14	実績 15	実績 16	
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					<ul style="list-style-type: none"> ・評価指標の測定結果の把握が当該年度の翌々年度となる。 ・H14の実績評価については、上記理由からH12の実績について実施する。

施策目標4 国民生活を取り巻く化学物質による人の健康被害を防止すること

4-Ⅰ 毒物・劇物の適正な管理を推進すること

<実績目標>

・毒物・劇物業者等に対する立入検査を実施すること

【評価指標：立入検査実施率】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	
実績	実績	実績	実績	実績	
13	14	15	16	17	
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					

4-Ⅱ 化学物質の毒性について評価すること

<実績目標>

・新規化学物質の製造・輸入に際し、毒性の観点から審査すること

【評価指標：届出件数、審査件数】

・既存化学物質の国際安全性点検（4年で70個）を推進すること

【評価指標：国際安全性点検数】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	
実績	実績	実績	実績	実績	
13	14	15	16	17	
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					

4-Ⅲ 家庭用品の安全性を確保すること

<実績目標>

・家庭用品の安全確保マニュアルの策定を推進すること

【評価指標：マニュアル策定数】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	
実績	実績	実績	実績	実績	
13	14	15	16	17	
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					

施策目標 5 生活衛生関係営業の振興等により生活衛生の向上・増進を図ること

5-I 生活衛生関係営業における衛生水準の確保及び振興を図ること

<実績目標>

- ・生活衛生関係営業の経営の安定・強化・充実を図ること

【評価指標：売上高・営業利益率（業種・1施設当たり）、組合数、組合加入率、相談件数】

- ・営業における高齢社会への対応を図ること

【評価指標：シルバースター登録旅館数、福祉浴場実施数、訪問理美容事業者数】

- ・消費者・利用者の権利利益を擁護すること

【評価指標：標準営業約款登録施設数、約款業種数、国民生活センター等の苦情件数、行政処分（取消処分等）件数】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	
実績	実績	実績	実績	実績	
13	14	15	16	17	
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					

5-II 建築物衛生の改善及び向上等を図ること

<実績目標>

- ・建築物内における良好な空気環境を確保すること

【評価指標：浮遊じん量、一酸化炭素等に係る厚生労働省令基準への不適合率、指針値及び測定方法を策定した室内空気汚染物質の数】

- ・建築物内における良好な給水を確保すること

【評価指標：水質基準、残留塩素含有率等に係る厚生労働省令基準への不適合率】

評価予定					備考
H14	H15	H16	H17	H18	
実績	実績	実績	実績	実績	
13	14	15	16	17	
当該政策の見直しに関する法令条項、計画					